



ボランティアネットワーク あさきた

2022年7月
-128号-

発行・編集 広島市安佐北区社会福祉協議会・安佐北区ボランティアセンター
〒731-0221 広島市安佐北区可部三丁目19-22 安佐北区総合福祉センター4階
TEL 814-0811 FAX 814-1895
E-mail kita@shakyohiroshima-city.or.jp

ボランティアグループ活動紹介



手話コーラス Andante

ボランティアセンターにグループ登録をしている「手話コーラス Andante」が、令和4年4月30日（土）水の都ひろしま推進協議会主催の「春の水辺のコンサート 2022」に出演しました。快晴の空の下、水辺の公共空間である元安川親水テラスで、アンコール曲含む計8曲を披露され、美しい歌声と曲の物語を豊かに表現する手話で、通りすぎる人達も足を止めて聴き入っていました。

手話コーラス Andante は、手話等の技術を通じて障がい者との交流を行ったり、手話コーラスの練習や高齢者施設や様々な行事等でのコンサート活動を行っています。現在は、コロナ禍のため施設訪問等を行っていませんが、定期的にボランティアメンバーが集まり、代表の西原さんの明るく楽しい指導のもと、日々練習に励まれています。グループ立ち上げ当初から「心のバリアフリー」という考え方を大切にし、男女問わず、障害の有無等関係なく、誰でも楽しめることを目標としているという代表。グループメンバーからは

【演奏曲】

1. 折り鶴
2. 青い空は
3. 幸せを運べるように
4. 花は咲く
5. 虹
6. いのちの歌
7. 瑠璃色の地球
8. 上を向いて歩こう(アンコール曲)



水の都ひろしま AQI
手話で平和を歌う会
手話コーラス Andante
広島市安佐北区龜山公民館



「頭と体を同時に使うので脳が鍛えられる。」「歌が好きなので気分転換にもなる。」「とても居心地の良いボランティアグループだ。」という声もありました。音楽の速度標語で、「ゆっくり歩く速さで」という意味のある Andante。急がず進むことを大切にしながら日々活動されています。

第 8 回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・広島が開催されます

全国 47 都道府県から知的障害のあるアスリートが日頃の練習の成果を発揮し広島に集い、競技を競い合います。スペシャルオリンピックスは、オリンピックと同様に 4 年毎に夏季・冬季の世界大会を開催しており、今季広島県で開催される大会は、2023 年にドイツで開催される世界大会への日本選手団選考を兼ねて開催されます。

- 開催日程：2022 年 11 月 4 日（金）～ 6 日（日）3 日間
- 開催地：広島県内各所（広島市、呉市、三原市、北広島町）
- 参加者数：アスリート約 1,000 名
- 主催：公益財団法人スペシャルオリンピックス日本



■ スペシャルオリンピックスとは・・・

スペシャルオリンピックス日本(SON)は、知的障害のある人たちにスポーツトレーニングと、その成果の発表の場である競技会を、年間を通じて提供し、社会参加を応援する国際的なスポーツ組織です。スペシャルオリンピックス日本は、スペシャルオリンピックス国際本部より国内本部組織として認証を受け、国内での活動を推進しています。大会の詳細については、下記公式ホームページをご覧ください。

<https://sonippon.wixsite.com/so-2022-hiroshima>

災害ボランティア事前登録システムのご紹介

広島県社会福祉協議会が、災害ボランティアの登録を募集しています。
もしもの時のために、あなたの力を貸してください！

募集対象 広島県内在住の個人

- ※ただし、広島県に隣接し、生活圏を同じくする県外在住者を含む。
- ※高校生以上

活動内容 県内発災時の被災者支援活動（住家などの生活復旧活動等）

活動までの流れ（イメージ）

- ① ボランティアの情報を Web フォームから事前登録
 - ② 災害発生後に送付するメール案内から活動日時・場所等を予約登録
 - ③ 当日活動時には QR コード活用等による分散受付、分散待機
- ※②、③は被災規模・内容等により別の手段で実施する場合があります。
★事前登録や詳細については、広島県社協ホームページをご覧ください。
広島県社協ホームページ：<https://www.hiroshima-fukushi.net/>



安佐北ミミの会

オンラインで施設利用者の傾聴活動を始めました👂

“安佐北ミミの会”は、区内の高齢者施設などへ訪問し、施設利用者の様々な話を聴く活動をしています。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により、活動していた施設でのボランティアの受け入れが中止となったため、令和2年から施設へ訪問する活動は全て休止しています。

そんな中、オンライン上であれば施設利用者の話を聴く活動ができるのではないかと考え、コロナ前に訪問していた施設に相談し、グループホーム樹様(安佐北区深川)にご協力いただくことになりました。

オンラインによる傾聴活動は、グループホーム樹様に訪問していた会員が安佐北ミミの会の定例会内で30分間、施設利用者への傾聴活動を行うことから始めています。対面とは違ってコミュニケーションが取りづらい様子もありましたが、傾聴活動の再開に会員の皆さんも施設利用者も大変喜ばれていました。

和田代表は、「今は高陽地区の施設利用者の傾聴活動だけになるが、可部地区の施設利用者ともオンラインでの傾聴活動を始めたい。」と話されていました。



オンラインです



安佐北区ボランティアグループ連絡会 第1回・第2回【決定事項報告】

今年度のボランティアフェスタは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止になりました。
同日程の10月15日(土)に一般来場者以外の会員のみでの交流会が開催されます。各グループで活動紹介を行い、グループ間の交流をはかる予定です。

新任職員・異動職員紹介



山下 直樹 主事 【市社協より異動】

初めまして。この4月に広島市社協から安佐北区社協に異動になりました、
山下 直樹（やました なおき）と申します。
主に相談援助（かけはし）・緊急一時食品提供事業を中心に担当しております。
安佐北区のことを知り、一人でも多くの皆様の力になれるよう頑張りますので、
今後ともよろしく願いいたします。



渡部 遥 主事【入職】（生活支援コーディネーター）

初めまして。この4月から、広島市社協に入職し、安佐北区社協に配属になりました、渡部 遥
（わたなべ はるか）と申します。
社会人1年目のため、わからないことがたくさんありますが、地域の皆さまから学びながら、
安佐北区のことを知っていきたいと思っています。
地域の皆さまの力になれるよう頑張りますので、今後ともよろしく願いいたします。



末井 まゆみ 主事【入職】

はじめまして。今年度から広島市社協に入職し安佐北区配属になりました、末井 まゆみ
（すえい まゆみ）と申します。主にボランティア・福祉教育を担当しております。ボランティアの皆さま、
地域の皆さまのお役に立てるように皆さまに色々と教えていただき、日々学びながら頑張っております！
今後ともどうぞよろしく願いいたします。



引き続きよろしく願いします。

若佐 健司（事務局長）、松井 裕次（主任）、長澤 加奈（貸付・共同募金）
加納 裕輝（生活支援コーディネーター）、林 隆則（貸付）、月下 瞳（かけはし・心配ごと相談）
元屋 美穂（ボランティアコーディネーター）、西原 貴代（ガイドヘルパー担当）
片岡 美智子（会館管理）、川上 智子（ボランティア・貸付）

安佐北区社協 Instagram 始めました！

読み取り用QRコード→

これまではFacebookとTwitterで、様々な活動を紹介したり、
ボランティア募集等を行ってききましたが、今年度からはInstagramアカウントでも
色々な情報を発信しています。いいね！やフォローをしていただくと幸いです！
（※基本的にDMへの返信は行っておりません。）



ASAKITAVC

「ボランティアネットワークあさきた」についてのご意見・ご感想は広島市安佐北区社会福祉協議会
（TEL：814-0811）までお気軽にご連絡ください。